

一般

**平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)**

評価対象事務事業名		盛岡広域圏地域づくり協議会事務事業			事業コード	0698
担当課等	所属名	建設部 道路管理課		担当係名		
	課長名	建設部 道路管理課	担当者名	建設部 道路管理課 浅沼 勉	電話番号	2773

**1. 事務事業の基本情報**

総合計画体系	施策の柱	快適な都市機能	コード 7	施策	都市活動を支える交通環境の構築	コード 8
	基本事業	公共交通機関の利便性向上と利用促進	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 8款 2項 1目 盛岡広域圏地域づくり協議会事務事業(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度 <input type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度					
事務事業の概要	盛岡広域圏内の河川、道路等の整備促進と適切な維持管理を行うための研修や情報交換を行い、地域の発展を図る。					
根拠法令等	特になし					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
平成4年国土交通省、岩手県の指導を受け、盛岡広域圏内市町村の同意を得て結成された。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
会員相互の情報交換を積極的に行い、効率的な事務事業への取り組みが必要である。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
財政的な面から研修会等への参加が少なくなっていることから、運営の検討が必要である。						

**2. 事務事業の実施状況(Do)**

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 市町村数	単位	8団体
			B. 市町村土木事業担当課長	単位	16人
			C. 国・県担当所長等	単位	17人
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 協議会開催数	単位	2
			B. 延べ参加者数	単位	60人
			C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 参加延べ会員/会員数×研修会等の開催回数 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	%
			B. 知識理解が深まったと感じる会員数/参加延べ会員/会員数×研修会等の開催回数 【指標の性格:●上げる ○下げる ○維持する】	単位	%
			C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	1日当たりバス利用者数(単位:人) 1日当たり鉄道利用者数(単位:人)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	市町村数	8団体	8	8	8	8	8	8	年度
対象 指標B	市町村土木事業担当課長	16人	16	16	16	16	16	16	年度
対象 指標C	国・県担当所長等	17人	17	17	17	17	17	17	年度
活動 指標A	協議会開催数	2	2	2	2	2	2	2	年度
活動 指標B	延べ参加者数	60人	53	58	60	60	60	60	年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	参加延べ会員／会員数×研修会等の開催回数	%	100	100	100	100	100	100	年度
成果 指標B	知識理解が深まったと感じる会員数／参加延べ会員／会員数 ×研修会等の開催回数	%	100	100	100	100	100	100	年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	0	25	25	25	25	25	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	0	25	25	25	25	25	*****
	⑧その他(25)	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	0	25	25	25	25	25	*****
	延べ業務時間数	時間	112	112	112				*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	448	448	448	0	0	0	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	448	473	473	25	25	25	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 盛岡広域圏内の共通課題解決のため、関係市町村が共同して取り組むことによりその効果が期待できる。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 近年広域的課題が生まれていることから、各市町村間の連携強化によりその課題解決を図ることができる。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 盛岡広域圏内8市町村の、盛岡広域市町村長懇談会が設立され、広域課題の効率化や課題解決に取り組むこととしており、当該団体も並行して関係する課題に取り組む必要がある。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を節減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 協議会事務局の事業費が不足しているため。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 時間外削減に鋭意努めている。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:

#### 4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 広域連携事業として、道路関係事業の構築 ②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 共通の課題抽出による対応
---------	--

#### 5. 課長意見

一次評価	(1)一次評価者としての評価結果 ① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :	(2)全体総括(振り返り, 反省点) ・盛岡広域圏内の道路等の整備促進と適正な維持管理を支援するため必要な事務事業である。 ・平成22年度は、前年度と同様に総会等を2回開催した。
今後の方向性と改革改善案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  <input type="checkbox"/> 改革改善を行う  <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携                 </div>		
		
方向付けの理由と改革改善の内容 ・一次評価の四項目全てが妥当であり、現状維持とする。		